

とちぎ夢大地応援団活動報告（平成29年11月26日実施）

塩谷町上沢地区「イノシシ・シカ等獣害防止柵設置作業」

とちぎ夢大地応援団活動の平成29年度新規推進地区の塩谷町上沢地区での活動が11月26日、地区内の山林で夢大地応援団31名、同応援団カレッジ活動参加の宇都宮大学生9名、地元上沢区獣害防護柵設置委員会（廻谷寿久会長）会員27名が参加して行われ、イノシシやシカ等獣害を防ぐための柵を1.5kmにわたって設置しました。

当日の夢大地応援団員の内訳は、一般団員6名、ボランティア団体栃木ナルク会員11名、企業の地域社会貢献活動として参加した大和ハウス工業宇都宮支社従業員9名、県農政部職員5名です。開会式で廻谷会長から歓迎のあいさつを受けた後、10数名ずつの5班に分かれて山林内に入りました。応援団員は、地元の班長らから作業の手順を教わり、メッシュ柵を運ぶ人、柵を鉄の支柱に結束する人などの担当に分かれて、次々とフェンスをつないでいきました。

昼食は、公民館で地元の女性たち手づくりのカレーライスやサラダ、スイーツなどおいしい食事をとりながらの地元の紹介や、参加者間で交流を図り、午後も約1時間半、作業を行いました。

閉会式では廻谷会長から「皆さんのおかげで作業がはかいかい、予定の1.5kmが完成した」と感謝の言葉が述べられました。



関係者を含めると総勢80名と大人数になりました



歓迎のあいさつを行う廻谷会長（左手前の人）



柵の設置場所は勾配のきつい所や平坦な所と、いろいろでした





山林内にきれいに張られた柵



昼食は公民館前の青空食堂で



昼食は地元の女性たちが地元産の野菜をふんだんに使って準備してくれました



昼食の後は、地元の人が上沢地区のPRを行いました